

# — がん疑い・精査目的のご相談を随時お受けしています —

当センターは、都道府県がん診療連携拠点病院として、県民の皆さまに質の高いがん医療を提供するとともに、地域医療機関との連携を重視した診療体制の構築に取り組んでいます。

近年、がん診療は高度化・専門化が進み、併存疾患や生活背景も踏まえた全人的な対応が求められるようになってきました。一方、画像診断等の進歩がある中でも、診断に苦慮する症例は少なくありません。

このような状況において、地域の医療機関の皆さまと密に連携し、適切なタイミングで専門的な診療につなぐことが、患者さんにとって非常に重要であると考えています。

当センターでは、**がん**と診断された患者さんはもちろん、**がん**が疑われる場合や精査が必要と判断される場合にも、積極的にご相談・ご紹介をお受けしております。

**ご紹介の可否で迷われる症例についても、どうぞ遠慮なくご相談ください。**

※裏面に記載の「がんセンターにご紹介いただく各科の目安」もご覧ください



## 交通のご案内

### 電車・バス

- JR宇都宮線「宇都宮駅」より  
⇒西口から関東バス「江曾島行(11番のりば)」に乗り、「がんセンター前」で下車。横断歩道を渡る。徒歩1分。(乗車時間約25分)
- 東武宇都宮線「江曾島駅」より  
⇒東口から関東バス「JR宇都宮駅行」に乗り、「がんセンター前」で下車。徒歩1分。(乗車時間約5分)

### 自動車

- 東北自動車道「鹿沼I.C.」より  
⇒東北自動車道「鹿沼I.C.」より宇都宮方面へ。「滝谷町」交差点を右折南進し、JR陸橋を越え3つ目の信号「八千代1丁目」を左折。(約9.4km)  
⇒東北自動車道「鹿沼I.C.」より宇都宮方面へ。「黒環鶴田陸橋」を右折。「下砥上町」アンダーに入ってすぐ江曾島方向へ左折し7つ目の信号を左折。(約8.2km)



HPはこちら



公式YouTubeはこちら

## がんセンターにご紹介いただく各科の目安

診療科	ご紹介の目安
血液内科	貧血、血球減少、リンパ節腫脹、末梢血分画異常、M蛋白検出
呼吸器内科	胸部画像で腫瘍陰影を認める場合
呼吸器外科	肺腫瘍陰影（レントゲンやCTで単発や多発の肺結節影をみとめる）、縦隔腫瘍、胸膜腫瘍影（プラークや胸膜肥厚を伴う胸水貯留や部分的な胸膜腫瘍影）、喀痰細胞診で異常（classV）判定
骨軟部腫瘍・整形外科	骨軟部腫瘍全般、転移性骨軟部腫瘍、骨軟部腫瘍が疑われる病変（良悪性問わない）、一般整形外科全般
形成外科	乳房再建の希望（他院乳がん術後、HBOC症例、修正手術を含む）、リンパ浮腫 ※上記疾患については治療のみならず相談も可能
腫瘍内科	切除不能消化器がん、またはがんが疑われる症例（食道がん、胃がん、肝がん、胆道がん、膵がん、大腸がん、神経内分泌腫瘍 など）
消化器内科	胃バリウム検査異常、便潜血陽性、腫瘍マーカー（CEA、CA19-9等）高値の精査、早期食道がん、早期胃がん、早期大腸がん、胃粘膜下腫瘍、SNADET、診断困難な消化管病変、大腸ポリープ、大腸内視鏡挿入困難例 ※高難度ESD、LECS、ELPSにも対応可能
肝胆膵外科	黄疸、膵腫瘍・膵嚢胞性疾患、肝腫瘍、胆嚢病変（ポリープ、腫瘍など）、糖尿病悪化（急な糖尿病発症や糖尿病治療中の急激な悪化など） ※重症度や詳細な経過は問いません
食道胃外科	検診要精査、早期および進行した胃癌、早期および進行した食道癌、消化管間質性腫瘍（GIST）
大腸骨盤外科	腹痛、血便、排便時出血、腹痛を伴う嘔吐
頭頸部腫瘍・耳鼻咽喉科	頸部腫瘍、嚥下痛、嚥下障害、嚔声
歯科口腔外科	口腔粘膜の疼痛（口腔粘膜疾患）、顎の疼痛、パノラマレントゲンの異常所見、開口障害、智歯の疼痛など
乳腺外科	乳癌診断・治療、乳腺腫瘍の精査、血性乳頭分泌の精査、乳がん検診要精査
泌尿器科	泌尿器科臓器の腫瘍、PSA高値、無症候性肉眼的血尿、精巣や陰茎の理学的異常所見
婦人科	婦人科悪性腫瘍（卵巣癌、子宮癌、子宮肉腫、外陰癌、膣癌など）、子宮頸部上皮内腫瘍、婦人科良性腫瘍（卵巣腫瘍、子宮筋腫など）、絨毛性疾患、婦人科検診要精査